

平成29年度 12月号



新座市立第二中学校  
新座市野火止 7-17-10  
電話 048-477-1212

# 新座二中だより

<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daini/>

知・徳・体のバランスのとれた教育を展開します

校長 田村 和昭

## 弛まぬ授業改善

本校では、平成27・28・29年の3年間にわたり、新座市教育委員会の委嘱を受け、「思考力・判断力・表現力をはぐくむ授業改善の研究」に取り組んできました。そして、その成果を9教科等の公開授業・研究協議という形で、去る11月16日に発表しました。新座市内外から200名を超える先生方の参加をいただき、生徒の能力を最大限引き出すため、「主体的・対話的で深い学び」をどのように実現していくかを論議しました。



今日、グローバル化やAIの進化など社会の変化が加速度的となり、数年先さえも予測困難な時代にあるといわれています。この中であって、人々とのつながりを持ちながら自らの人生を切り拓き、さらに新しい社会を創造するたくましい人材の育成が求められています。そのことから本校では、今後も授業改善に取り組んでまいります。具体的には、学習活動を見直し振り返る活動、他者と協働し多様な見方・考え方を学ぶ活動、さらに自分自身の次の課題を見出す活動を通して生徒の変容（伸び）を確認してまいります。

## 一通の手紙から

「校長先生、そして二中の皆様こんにちは。元二中学生の保護者です。突然ですが、私は新座のはずれで接客業をしております。一か月位前になりますが、先日お客様から嬉しいお話を聞かせていただきました。そのお客様が志木駅に行く途中にあるホームセンターで大きなボトルのお水をたくさんお買い物をしてカートに積んでいたそうです。車は道を挟んで駐車していたのでカートのまま道路を横断していたら段差につまづきカートごと倒してしまい、ボトルを全部落としてしまったそうです。この時下校中の二中の生徒さんがすぐに駆け寄ってきて、すべて拾ってくれたそうです。私のお客様は感激してお礼もちやんと言っていたか心配をしておりました。小さな話かもしれませんが、迷わずサッと動けるこの優しさと爽やかな二中学生の行動は本当に嬉しかったです。校長先生 ぜひ子どもたちに伝え褒めてあげてください」

生徒の“他人を思いやる心・徳力の伸び”に触れ、うれしく、そして誇らしく思いました。

## 知力・徳力・体力

私たち教育に携わる者には、生徒たちが社会とのかかわりの中で生きていく希望をもたせる責任があります。そのために、知力・徳力・体力を偏りなくバランスを重視し、はぐくまなければなりません。人々とのつながりを持ちながら自らの人生を切り拓き、さらに新しい社会を創造する人材を育成するために…。